

NEWS

仙台事業所 発足

📅 2018/5 📍 宮城県仙台市

2011年3月11日(金)に起こった東日本大震災直後の雇用問題解決、そして崩壊を余儀なくされた多くの歯科医療機関に対する支援の糸口になればとの思いから、2012年より仙台営業所は始まりました。おかげさまでこの度事業を拡大して新たにラボを設置、仙台事業所として5月に再スタートを切ることができました。

仙台事業所義歯製作担当の山口栄二氏は仙台で歯科技工士として長年活躍、技工製作のみならず、日本顎咬合学会等で講演を行うなど、精力的に歯科技工の発展に寄与しています。氏の研究により生まれた「かんたんに生理的顎位」が採得できる、「EASYセントリックアタッチメント」は9月1日(土)、2日(日)に行われる東北デンタルショーにて詳細をご覧になれます。

仙台近隣の歯科医院様に良質な技工物をご提供すべく、今後も全社一丸となり、日々精進して参ります。どうぞ、ご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

仙台事業所

〒984-0042

宮城県仙台市若林区大和町5-32-9
ライオンズマンション大和第5-1403

☎️ 022-238-5288



Google Map



仙台事業所 義歯担当
山口 栄二



第26回東北デンタルショーにて出展する「EASYセントリックアタッチメント」の案内チラシ

NOTICE

夏季休暇のお知らせ

早いものであつという間に梅雨が終わり、猛暑の季節となりました。誠に勝手ながら、本年度、弊社では夏季休暇を下記の通り実施することになりましたので、お知らせ申し上げます。休暇期間中は大変ご不便をおかけ致しますが、何卒ご理解くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

2018年 夏期休暇日程

8月11日(土) ~ 16日(木)まで ※8月17日(金)からは、通常どおりの営業となります。

尚、夏季休暇期間中のお問い合わせに関しましては、期間後の回答となりますので、予めご了承くださいますようお願い申し上げます。

2018		8		August		
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

インプラント技工を学ぶ、ベーシックコース開始

📅 2018/4/28(土) 📍 デンタルアカデミー東京

インプラント治療における歯科技工士の役割とは何か?—インプラント技工の手技を学ぶ、デンタルアカデミー東京の「インプラントコース」が2018年度も4月より開講しました。当コースは伊藤彰英氏(株式会社いね社 代表取締役)を講師として招聘しており、毎回席が埋まる程に人気を博すスペシャルコースです。

今期で第8期生となる当コースの受講生は、岩手や大阪、愛媛、福岡、沖縄など半数以上の方々が遠方からの参加者となり、年齢もバラバラで20代前半から60代の方まで、働いている環境も大手ラボの方や、大学病院勤務者、個人ラボの方など様々です。

当コースでは、インプラント技工に関する専門的な技術習得はもちろんのこと、歯科医師からのアプローチとして、インプラント治療におけるCTの基礎知識、実際の埋入作業、サイナスリフト、神経や血管、顎骨の形状、そしてトラブルが起きた実際の写真を紹介するなど、医学的な内容にもふんだんに触れています。

インプラント技工は、歯科医師の視点をも理解すべく包括的に学ぶことが必要です。生体への幅広い知識を歯科技工士が熟知することで、補綴主導型のインプラント治療として、歯科医師様に進言出来る様になれば、患者様により満足いただける補綴物の提供が可能になるでしょう。当コースには弊社の若き技工士も参加し、増々多様化するインプラント技工の修得に励んでいます。デンタルアカデミー東京は2017年度より、歯科技工士のみならず、歯科医師や歯科衛生士の方、一般の方までご受講いただいております。



1/インプラントコースの紹介チラシ。 2/講師の伊藤 彰英氏。 3/授業の様子。



デンタルアカデミー東京のホームページにアクセスしていただくと、上記チラシのPDFデータ版がダウンロードできます。また、他コースの詳細情報や入学願書のダウンロード、資料請求なども承っております。



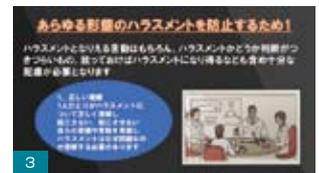
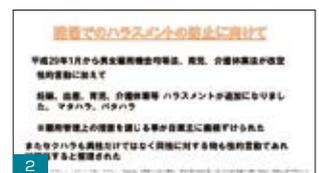
<http://dental-academy.tokyo>



社内研修会 ～あらゆる形態のハラスメント防止に向けて～

📅 2018/5/7(月) 📍 ACL本社

2018年5月7日(月)、外部講師を招聘し、社内研修会を開催しました。テーマは「あらゆる形態のハラスメント防止に向けて」とあり、時代が進むにつれて増加傾向にある「〇〇ハラスメント」にはどのような種類があるのか、何をするとハラスメントになりえてしまうのか、また自身がハラスメントの被害者になってしまった場合、どのように対処すれば良いのか、細かく解説しておられました。私達が普段何気なく行っている言動がハラスメントに該当してしまう可能性も無きにしも非ず、そうならないためにも正しい認識と理解が必要なのだ強く感じました。また、弊社におきましても社員の人数が増えておりますので、一人一人それぞれの感じ方や、考え方が異なる中で、知らず知らずの内に自分自身がハラスメントの加害者、または被害者となってしまうのではないかと、振り返って考える良い機会を得られたことと思います。



1/加害者と被害者の境目が難しく、悪気なく行った言動が別の誰かにとっては不快であったり、大きなショックとなることもあります。「何をもちてハラスメントと判断するのか?」など、質疑応答もありました。 2、3/近年、こと細かに細分化され、急激に種類を増やしているハラスメント問題。年代や意識の違いからのずれの違いによっても起こり得てしまう問題のため、慎重に考える必要があります。

3Dプリンタの活用 ～更なる可能性の模索を続ける～

オバマ元大統領が3D造形の研究開発強化を表明した2013年以降、「3Dプリンタが産業を変える」とも全世界で言われ、市場は活況の様相を呈しています。3Dプリンタの歯科応用は以前より可能性を指摘されてきましたが、CAMIによるミリングが先行しており、積層造形法による3Dプリンタは主流とは言えない状況でした。ですが、低価格の3Dプリンタが大手通販のAmazonでも購入することができるようになった今、歯科技工の現場では3Dプリンタによる模型の製作、骨模型、維持装置の製作などが実際に始まっています。弊社では3Dプリンタを複数導入することで更なる可能性を模索し続けておりますので、ご興味のある方はお問い合わせ下さい。

2018年度 社員歓送迎会が行われました

📅 2018/5/12(土) 📍 ニューミヤコホテル足利本館

2018年5月12日(土)、ニューミヤコホテル足利本館にて、毎年恒例の社員歓送迎会が開催されました。職場を離れる社員を送り出し、新たに迎える新入社員の方々を歓迎すると共に、普段はなかなか話す機会の少ない他部署の方とも交流できるこの行事ですが、今年は例年以上に盛り上がり、時には大きな笑い声が会場を包むこともありました。初めは慣れない様子だった新入社員の方々も、先輩方と楽しそうに歓談する姿が見られました。5月の大型連休が明けた週の開催でしたので、また気持ちを引き締めて社員一同頑張っていこうと思えた歓送迎会でした。



1/弊社代表 宗村からの挨拶。 2/壇上上がり、一人一人、軽い自己紹介をしていただきました。ちょっと照れているような、緊張した面持ちが毎年微笑ましくなる光景です。



技術革新の波に乗る

著しいデジタル化の波に飲まれ、歯科技工業界はここ数年技術革新のターニングポイントとして変遷を余儀なくされています。世間では「デジタル医療」や「クラウド化」など様々な用語が時代をリードし、いよいよ「AI時代の到来」とも言われています。AIを導入することの利便性は手元のスマートフォンでも簡単に実感することも可能なほどに、AIの存在は身近なものになりつつあります。そして先日、そのAIを歯科用CAD/CAMシステムに導入すべく

開発を開始する、といった発表が、ある企業よりありました。今後、技術革新の波はいよいよ大きなうねりとなり否応なしに歯科技工業界をすっぽりと覆うことでしょう。その様な状況に対応すべく、弊社では機器メーカーより最新機器の社内デモを度々行っていただき、最新機器に積極的に触れ情報を集めるようにしております。



1/説明会の様子。 2/デモの様子。



歯科医師、衛生士、技工士が集うデンタルアローズ

📅 2018/7/1(日) 📍 株式会社タカラベルモント研修室

2018年7月1日(日)、歯科業界を牽引すべく、歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士がチーム医療をコンセプトに職種の垣根を越え「第六回デンタルアローズ勉強会」でお互いに知見を広げ合いました。デンタルアローズの名称は毛利元就の「三本の矢の教え」が元となっています。今回、登壇された講師は歯科医師14名、衛生士4名、技工士2名とで合計20名にものぼりました。各々がわずか15分という短い持ち時間での講演となりますが、それぞれの職種からの提言を聞ける大変貴重な講演とされ、回を追うごとに聴講者も増えています。チーム医療とは何か、それらを意識する重要性をこのデンタルアローズが教えてくれるでしょう。デンタルアローズについてご興味のある方はご連絡ください。

インターンシップ実施

📅 2018/7/10(火)~7/12(木) 📍 ACL本社

2018年7月10日(火)から7月12日(木)の3日間、栃木県立足利清風高等学校の学生さん3名を対象にインターンシップを行いました。見学だけでは感じられない、リアルな歯科技工士の3日間を間近で体験してもらい、その空気感を知っていただきました。「歯科技工士ってこういうことをしてるんだ」と理解を深めてもらえたらと思います。まだまだこの職業を知らない人達が多くいらっしゃると思いますが、歯科技工士が食べることに直結する「咀嚼」を助けて支える、非常に重要な職業であることが一人でも多くの人に認識され、歯科技工士を目指していただけるようになってほしいと思います。



1/研修中の学生さん。 2/学生さんが自身の口腔内をスキャンし、3Dプリンターで出力したもの。皆さん特徴を挙げて笑い合っていました。



歯作を

単純な様で奥深い
この使命のため、
私たちは技術を磨き
人を育みます。

グローバルに作る

最新システムで作る

職人の手で作る

ハワイ支社を設けることにより、海外の最新情報、歯科材料、システムなどをスムーズにご提供する事が可能となっております。そして、海外で活躍している歯科事業者ともネットワークを構築することで海外の歯科事情についても御案内可能です。

審美的にも機能的にも優れた技工物をご提供するためには、歯科技工士達の技術と、それを支える最新技術が必要不可欠です。弊社では最新のCAD/CAMシステムからプレスファーンエス、機能性の高い義歯をご提供するためのシステムを多数導入しております。

各学会の設定を各歯科技工士が取得することにより、ご要望に正確にお応え出来るようにしております。足利セラミックラボラトリーでは、学会認定技工士ならではの技術力に裏打ちされた高精度の技工物をご提供しております。



日本口腔インプラント学会
認定歯科技工士
5名在籍

国際口腔インプラント学会
認定歯科技工士
6名在籍

日本歯科技工士会
認定講師
1名在籍

日本歯科技工学会
認定士
1名在籍

BPS
システム
認定技工士
2名在籍

その他所属学会

日本インプラント臨床研究会
SJCD国際ナショナル
デンタルコンセプト21
日本歯科技工士会 / 日本歯科技工士会
日本顎噛合学会 / 日本歯科審美学会
日本デジタル歯科学会
日本臨床歯科CAD/CAM学会
日本歯科技工所協会
小嶋会 / スタディグループ「あゆみ会」

